

# STATEMENT

## 政治分野のジェンダーギャップ、わたしたちの世代で解消を。

初めて女性が国会議員になった1946年、466人中39人の女性が衆議院議員になった。2021年の衆院選、当選した女性は465人中45人、比率はわずか9.7%。この75年で増えた女性衆議院議員はわずか6人ということになる。政治のジェンダーギャップ146ヶ国中139位、日本が極端に遅れているという現実。女性も投票、立候補できるという男女平等実現への一歩に心を躍らせた人たちは、こんな75年後を想像していただろうか。

選択的夫婦別姓、同性婚はまだ実現していない。性教育、緊急避妊薬、人工妊娠中絶へのアクセスは限られる一方、性犯罪に関する刑法では被害者の立場が圧倒的に弱い。男女の賃金格差、セクハラ、根強い性別役割分業・規範も解消されていない。個人の選択と権利が守られ、自分らしい人生を歩める社会には程遠い。ここからの75年、次の世代に、もっとフェアで平等な、生きやすい社会を残したい。

まずは女性の地方議員を増やすこと。その先に、女性の国会議員が増え、女性総理大臣の誕生がある。

現在、地方議員の女性比率は14%。20・30代の女性比率を見ても18%に過ぎず、このままいけば、私たちの時代に、ジェンダー平等は実現しない。

20代・30代の地方議員の女性比率をまずは3割に

[立候補支援対象] ステートメントに賛同する20代・30代の女性(トランス女性も含む)、Xジェンダー、ノンバイナリー等の方



## 立候補しよう

私たちの人生に「政治家」になる選択肢を。これまでの男性と同じように振る舞えることがジェンダー平等ではない。政治のあり方を一緒に変えていこう。

## 応援しよう

応援したい政治家がいらないなら、一緒に動いていこう。ボランティアなど投票以上の政治参加を一緒にしませんか?



女性参政権獲得から75年を経て、先人たちの努力のおかげで、今の私たちがある。政治の場に勇気を持って踏み込もう。新しい景色—New Sceneを、地域から、私たちから、一緒につくっていこう。

## ご寄付のお願い

- 方法1 マンスリーサポーターになる
- 方法2 銀行口座に振り込み(単発での寄付)

詳しくはこちら!



持続可能な活動を展開するために、活動に賛同してくれる皆さんに寄付へのご協力をお願いしています。立候補や選挙ボランティアはできないけど...という方も、活動の大きな支えになります。ぜひご協力よろしくお願いします!

### 振込先口座情報

金融機関名: PayPay銀行  
支店名: ビジネス営業部(支店番号: 005)  
預金種別: 普通預金  
口座番号: 6418821  
口座名義: 一般社団法人NewScene

※ご支援いただける方は、よろしければ下記Emailアドレスまでご連絡ください。

## FIFTYS PROJECTとは?

私たちは政治分野のジェンダー不平等の解消を目指し、20代・30代の女性(トランス女性も含む)、Xジェンダー、ノンバイナリー等の方に対して2023年4月統一地方選挙をはじめとした地方議会議員選挙への立候補を呼びかけ、繋ぎ、一緒に支援するムーブメントをつくっていきます!



FIFTYS PROJECT

フォローしてね!

fiftysproject.com  
@fiftys\_project  
@fiftys\_project

[問い合わせ先] fiftysproject@gmail.com

イラスト: 惣田紗希 デザイン: 平山みな美 発行: 2023年4月 ©一般社団法人NEW SCENE  
このパンフレットはWAN基金の助成を受けて作製されました。



# 政治分野のジェンダー不平等、私たちの世代で解消を



推したい候補者を探して/

立候補してくれた人を応援するためにできること

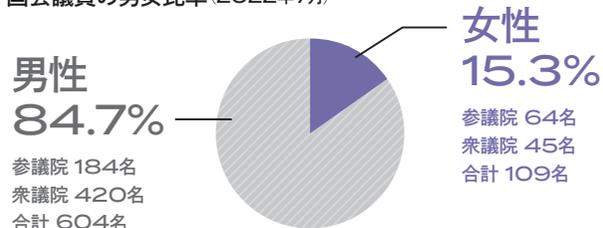
- ✓ ボランティアする
- ✓ SNSをフォローする・シェアする
- ✓ イベントに参加してみる
- ✓ 「こんな人いるよ」って話してみる

# 日本の現状

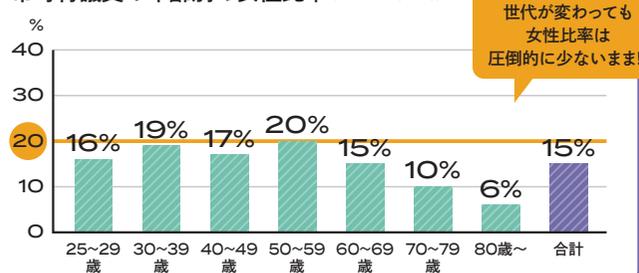
## 政治のジェンダーギャップ

政治分野のジェンダー平等ランキング146カ国中139位の日本。政治家の女性比率は20代・30代でもとても低く、何もせず、世代が変われば改善することは期待できません。

国会議員の男女比率(2022年7月)



市町村議員の年齢別の女性比率(2021年7月)



## 私の問題、社会の問題

多様性や当事者の視点が欠けているのが今の日本の政治の現状です。次の世代に引き継ぐ前にあなたが解決したいと思う課題は何ですか？

- 性別が理由で進学や就職の機会が不平等
- 女性の方が賃金が高い
- 避妊や中絶へのアクセスが悪い
- 同性同士は結婚ができない
- 結婚するとどちらかは苗字を変えなきゃいけない
- 子どもを生みづらい、育てづらい
- 痴漢や盗撮の被害がなくなる
- 労働時間が長い、賃金が高い
- 性暴力にあった人の支援体制が脆弱
- 出産・子育てで仕事を続けられない
- 生活・仕事の場で“女らしさ”“男らしさ”を求められてしまう

FIFTYS PROJECTが地方議員の方々に聞いたことをまとめました。

深掘り

# TALK TIME!

TALK 1

## 政治家になる前にやっていた活動は?

ソーシャルアクティビストやボランティアとして関心がある課題について取り組んでみるのが最初の一步になるかもしれません。また、まずは気になる近くの政治家のSNSをフォローする、会いにしてみるのもおすすめです。

ロビー活動(政治家に困りごとや課題を伝えに行く活動)

社会運動への参加

学生団体の設立

居場所づくり、啓発活動などの団体に参加

選挙ボランティア

議員秘書

動画編集(字幕つける)作業してくれる人がいたらありがたい

SNS更新などできる人がいたら助かる

この地域のこれに気になるとか要望あったら連絡してほしい

活動に同伴して写真撮影やチラシ配りをしてもらいたい

まずはSNSフォローしてほしい

## 応援してくれる人をお願いしたいことは?

FIFTYS PROJECTがみんなと一緒に応援したい候補者の情報はSNSやサイトなどでお知らせしています!

@fiftys\_project

@fiftys\_project

note  
候補者のインタビュー記事を公開中!

ボランティア情報  
情報をまとめたポータルサイトもチェックしてみてください!

# 地方議員ってどんな仕事?

地方公共団体(自治体)の議員である地方議員には、都道府県議会議員や市町村議会議員などがあります。「政治家になる」という選択肢が身近にあると知ってもらえたら嬉しいです。

## 何ができるの?

まちづくり・教育・医療・福祉・地域の活性化など、市民の生活により近い分野の政策立案や決定に関わることができます。市民の声を聴く、地域の課題解決に必要な変化を一緒につくるなど、市民と自治体をつなぐ地域のコーディネーターの役割を担うことができます。

## 地方議員になる方法は?

議会議員選挙に立候補して当選すれば議員になることができます。2023年には統一地方選挙をはじめ、多くの地域で選挙が予定されています。

選挙権	満18歳以上の日本国民で、3ヶ月以上その自治体に住所を有する者
被選挙権	満25歳以上の日本国民で、上記選挙権を有する者
任期	4年
選挙制度	都道府県・政令指定都市:市町村・行政区を単位とする中選挙区制、小選挙区制 上記以外の市町村:自治体全域を1区とする大選挙区制
議員報酬	支払額は地方公共団体ごとに条例で定められる

※統一地方選挙:有権者の選挙への意識を全国的に高め、選挙を円滑・効率的に執行するため、地方公共団体の長と議会の議員の選挙を、全国的に統一した期日に行う選挙のこと。

## FIFTYS PROJECTからのメッセージ

投票以上の政治参加をしてみませんか?

「政治家になる」ということがキャリアの選択肢として考えづらい社会には、届きづらい声や足りない政策があります。FIFTYS PROJECTでは、シス男性、中高年層が多い政治の場に足りない声を当事者として持っていける20代・30代の女性(トランス女性も含む)、Xジェンダー、ノンバイナリー等の方々の立候補を呼びかけ、立候補してくれた人を一緒に応援していく文化をつくりたいと思っています。次世代に生きやすい社会を残すために、私たちができることはもっとあるはず。FIFTYS PROJECTが地方議会から日本を一緒に変えていくみんなの拠点となれば嬉しいです。立候補の相談、コミュニティへのご参加お待ちしております!

能條桃子(代表)、福田和子(副代表)